がけに接近する建築物の報告書

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １　建築主氏名 | |  | | | |
| ２　調査者 | 住　所 |  | | | |
| 氏　名 |  | | | |
| 資　格 |  | | | |
| ３　調査年月日 | | 令和　　年　　月　　日 | | | |
| ４　敷地の地名地番 | |  | | | |
| ５　がけの状況 | | (1)高　さ |  | (4)擁壁の有無 |  |
| (2)がけの角度 |  | (5)擁壁の高さ |  |
| (3)土　質 |  | (6)擁壁の構造 |  |
| ６　計画建築物とがけとの関係（がけの断面が分かるように記載すること） | | | | | |
| ７　がけの安全性 | | ※運用基準第１第二号、第四号、第五号に該当する場合にその理由を記入すること  （第二号の場合には調査資格者の調査報告書を添付すること）  （運用基準第　　号適合） | | | |
| ８　安全上の措置 | | ※運用基準第１第一号、第三号、第六号に該当する場合に安全上の措置の内容を記入すること（必要に応じて構造計算書を添付すること）  （運用基準第　　号適合） | | | |

※既存のがけについては、がけの状況が分かる写真を添付すること。